

出水に備え洪水対応演習を実施しました



洪水対応演習は、梅雨や台風等による出水に備え、洪水予報やダム放流情報等の防災情報を関係機関への迅速かつ的確に伝達し、防災体制の万全を期するために行う訓練です。

4月19日から20日にかけて、独立行政法人水資源機構や関係機関と連携し、吉野川上流域の5つのダムの統合運用により、洪水被害の軽減を図るための操作の確認を行いました。

